

期日前投票宣誓書

衆議院小選挙区選出議員選挙

私は、平成21年8月30日執行の衆議院比例代表選出議員選挙の当日、下記の事由に該当

最高裁判所裁判官国民審査

する見込みなので、以下の記載が真実であることを誓います。

※ 太枠内を記入してください。

平成21年 8月 日

現住所	小山町 番地
選挙人名簿に記載されている住所	(現住所と同じ場合は記入不要) 小山町 番地
氏名	
生年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日
【該当事由】 下記のア～エのいずれかに○を付けてください。	
ア ① 仕事・学業・本人又は親族の冠婚葬祭・地域行事の役員等に從事中	
イ ② 上記ア以外の用事、事故等で投票区域の外に外出・旅行・滞在中	
ウ ③ 疾病・負傷・出産・身体障害等のため歩行が困難	
エ ⑤ 住所移転のため、小山町以外に居住	

小山町期日前投票所投票管理者 様

(次の欄は記入しないでください)

投票区	名簿番号	性別	事由	名簿			用紙交付		PC処理		受付番号
				期日	当日	原本	小		名簿	期日	
	—	男 女	第 号				小 比 国				

◎ 期日前投票は、選挙の当日、公職選挙法で定められた一定の事由に該当すると見込まれる人に認められる制度です。

表面の記入事項は、選挙の当日公職選挙法で定められた一定の事由に該当するかどうかを確認するためのものですから、次の注意事項をお読みの上、該当するものに○を付し、必要事項を記入してください。

◎ 注意事項

1 職務、業務に従事する見込みの方、地域行事の役や冠婚葬祭があると見込まれる方は、アに○を付けてください。

この場合、職務等の場合は、投票区内外を問いません。

2 上記1以外の用事や事故で、あなたの投票区の区域外に旅行・滞在をする見込みの方は、イに○を付けてください。

3 病気、けが、お産、身体障害、高齢などのため歩行が困難であると見込まれる方は、ウに○を付けてください。

4 住所移転のため、小山町以外に居住することが見込まれる方や既に移転済みの方は、エに○を付けてください。

5 [選挙人名簿に記載されている住所]欄は、現住所と同じの場合は記入不要です。

宣誓書を提出していただく理由について

◎ 期日前投票の宣誓書の提出は、公職選挙法施行令という法律で定められています。

(期日前投票の事由に該当する旨の宣誓書)

第49条の8 選挙人は、法第48条の2第1項の規定による投票をしようとする場合は、同項各号に掲げる事由のうち選挙の当日自らが該当すると見込まれる事由を申し立て、かつ、該当申立てが真正であることを誓う旨の宣誓書を提出しなければならない。